

『一生懸命』幻の新座市議会報告第147弾!



③ 憲法記念日

アメリカから日本を守ってくれた憲法のお陰で、昭和の男達は戦争に行かずに済みました。戦争で激減した男達が日本復興という目的の為に力を合わせて、働くことに専念できたから日本は男達を一人も失わずに経済大国になることができたのです。

朝鮮戦争にもベトナム戦争にも狩り出されずに済んだのは、「憲法九条」というお守りがあったからなんです。そのお守りは敗戦処理に当たった鈴木貫太郎、幣原喜重郎、吉田茂の「昭和の三傑」と呼ばれる男達の知恵があったからこそできた「お守り」です。そのお守りを知恵の欠片もない首相が溝に捨てようとしています。米国からの「年次要望書」の言いなりになって、次々と「改革」だの「改正」だのを繰り返す安倍首相は”日本を取り戻す”と口では言いながら、全てがアメリカやグローバル企業の要求する通りにしているだけです。「昭和の三傑」とは月とすっぽんです。裕福な政治家の家に生まれた彼は「経世済民」という言葉を知らないし。知ろともしません。今の自民党は時代劇で言うと庶民を徹底的にいじめて、搾り取れるだけ搾り取る悪代官、その集団にしか見えません。そして、間違った経済政策で日本をデフレから脱却させるところか、消費税を8%にし、国内消費を低迷させ、GDPを停滞させ、実質賃金を下げ、日本の貧困化、格差化に拍車を掛けているのです。

改憲に対する国会での質問に「私の考えは読売新聞に書いてある」と国会で答弁した安倍首相。国会も国民も随分と舐められたものです。

その読売新聞は「加計学園の認可を巡って、官邸からの圧力があった」と証言した前川前事務次官に対し、その全人格を否定するような記事を掲載しました。流石、読売安倍晋三新聞です。

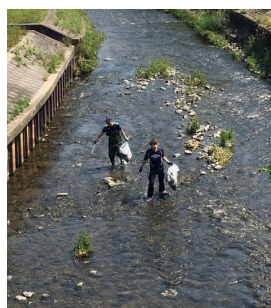
オリンピックや高等教育の無償化を利用してまで強行採決して通そうとする「共謀罪」を子どもたちに残していいのか。「憲法九条」に手を加えてもいいのか。71年間も平和に生きてこられた僕らの世代の知恵が今、問われています。

2017年5月31日発行



川の中に入って掃除をしていると、こんな光景にも出会うことがあります。僕の直ぐ脇をカルガモの親子が通り過ぎていきました。癒やされました! ③

たかやんのプロフィール



昭和29年2月11日、港区青山に生まれる。新宿区立西戸山中学校、都立石神井高校卒。

北海道大3年の時に、突然教師を目指しはじめ、新座五中の1期生、3年4組の担任になる。

小学校時代のあだ名は「たか」

超悪ガキで、成績も悪かったが、小さい頃から弱いもの苛めだけはしたことがない。この写真は今月の川掃除の一コマ。前が五中4期生の文夫。後ろが私「たかやん」(そう呼んでくださいね)

最近は「アドラーの心理学」にはまり、五中・六中・二中時代の自分を反省している。「弱いもの苛め」「虎の威を借る狐」が嫌いである。あの法務大臣にあの防衛大臣。あの総理大臣。「癌患者は働かなくていい」と受動喫煙防止法の議論の席で言い放った国会議員。強行採決ばかりの国会。特に自民党議員の質が極めて劣化していると感じている。

「たかやん塾」で小中学生と一緒に学ぶのが生きがい。教え子達のようにテニスで日本一になることを夢見ているが、最近は練習が出来ていない。③

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ PKOとPTA

PKOはpeace keeping operations

国連の平和維持活動のことなので、自衛隊を平和でもない国へ行って活動させるのは、完全にアウトでしょう。

それをああだこうだ理由を付けて送り出し、今度は「危険だから」と撤収させるのですから、安倍自民はどうかしています。その為にいくら税金が無駄になったのでしょうか。その際に、日本で何かが起きたら、取り返しがつかないでしょう。ただ前例を作りたかったということなのでしょうか。

安倍晋三のグループは国の「安全保障」が全く分かっていないのではないのでしょうか。米軍の傘下になれば安全だと思っているのでしょうか。

彼らは衆院で共謀罪法案を通過させました。治安維持法の際は普通選挙法と抱き合わせ、今度はオリンピックを理由に一般人を監視できる社会にしようとしています。自由にものが言えない、書けない次代が再び来るのだけは阻止したいですね。

PTAはparent teacher association

要するに親と教師の任意団体です。この組織は「任意団体」ですから会費を取る以上、「入退会」は自由でなければいけないし、個人情報扱う以上その情報を使っていいことを会員に確認しなければなりません。特に改正個人情報保護法が施行されるこの5月30日からは……。

PTAに関係している人は気をつけてください。

勝手に個人情報を取得したり、流したりしたら、大変なことになりますから……。勿論、先生達もです。

③ 大丈夫1

右の写真の真ん中で笑顔で映っているのが、僕の兄、甲神岳です。埼玉大学の教育学部の数学科に入学し、体育科を主席で卒業した教養ある体育教師でした。バスケットでインターハイに出場し、剣道では日本一になるなど、運動神経の塊のような人でしたので、僕はサッカーとテニス以外のスポーツは殆ど勝てませんでした。9つ上の岳とは血は繋がっていませんが、そんな兄が僕は大好きでした。僕が五中でピンチになる度に「大丈夫だよ」と言われ、僕は救われました。今の僕があるのは岳のお陰なのです。

③ 種子法廃止

安倍内閣の諮問機関の「規制改革推進会議」という名前を聞いたことがあると思います。

民間人の委員が今まであった規制を取っ払って、企業がもっと自由に儲けられるように内閣に働きかける会議です。要するに国会議員でもなんでもない民間人の集まりが、大切な種子法の廃止を決め、国会をスルーし、日本の食料安全保障を破壊する法律を内閣に閣議決定させてしまったのです。

しかも、「農業競争力強化支援法」が成立し、我々の税金で蓄積された主要作物の種子に関する知見が、モンサントを含む外資系企業に提供されることになりました。遺伝子組み換えと農薬のセットで大もうけをしているモンサントに日本の主要農作物の種子が乗っ取られる……食の安全保障の破壊そのものです。この規制緩和も国民の為の規制緩和ではなく、大儲けしたい企業の為の規制緩和でした。「規制改革推進会議」こそ、廃止しなければならないのです。

③ 大丈夫2

不思議ですねえ。岳はもうこの世にいないのですが、僕が苦しくなると、「たかやんなら、大丈夫」という声が聞えてくるのです。若い頃に聞いた声なのに今でも僕の心の中で生きていて、本当に助けてくれるのです。

僕の「大丈夫だよ」の声も誰かの中で、生きていてくれたらいいなあ。僕が死んだ後も、僕の三人の子どもたちや教え子達の心の中で生き続けて、苦しい状態から脱出する力になれば、幸せだなあ。

そう思うのです。これからも言葉を大切に、少しでも多くの人の力になればと思います。



読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(_ _)m